

民生委員・児童委員さんお二人に話を聞きました

～「笑顔であいさつ」から始めませんか～

元町地区 おおむらとしのり 大村敏訓さん（主任児童委員）



▲元町地区の2つの児童会館の子育てサロンで活躍する大村さん（左）。
何よりも「子どもが大好き」（元町南児童会館 5月1日）

——活動の際に、いつも心掛けていることはありますか？

私たちは、子どもやその親御さんと知り合う機会が多いのですが、常に明るく声を掛け、温かく見守ることを信条としています。

——最近、心配なことはありますか？

子育てサロンなどでは、遊びに来る親子の数は増えているのですが、一方でボランティアさんの数が足りないことが気掛かりです。

「定年退職後は地域のボランティアに参加したいという人が増えている」と聞きました。私たちは、そういった方々の参加に期待したいですね。

——区民の皆さんに一言。

もっと皆さんに、自分たちの住む地域のことを知ってほしい。個人情報を守ることに偏りがちで、少し閉鎖的になっているような気がします。

ご近所付き合いは「笑顔であいさつ」から始めてみましょう！そこから世界が広がりますよ。



——活動の際に、いつも心掛けていることはありますか？

ひとり暮らしのお年寄り宅には、毎月最低1回、安否確認のため訪問していますが、その際は、顔色や話し方の変化などに気を配っています。優しく温かい心配りが何より肝心です。

——最近、心配なことはありますか？

孤独死の問題ですね。この地域で以前にも例がありましたので、とても気掛かりです。

——区民の皆さんに一言。

最近、隣に住んでいる方の顔も分からないという方が増えています。プライバシーも大事ですが、地域に「自分」の存在を知ってもらうことも必要ではないでしょうか。

皆さんが自分の住む地域を意識する、素敵な社会が生まれたいですね。

～地域に「自分」の存在を知らせましょう～

鉄東地区 おがわりよ 小川万里代さん



▲ひとり暮らしのお年寄り宅を訪問する小川さん（右）。
楽しい会話で心も和みます（鉄東地区 5月2日）



お住まいの地域の民生委員・児童委員さんをお知りになりたい時、またこの特集ページに関するお問い合わせは、下記までお気軽にどうぞ！

東区保健福祉課 活動推進担当 ☎741-2400（内線300）

広告

